

健康だより

健康医療課

☎53-2101

各地域の保健センター

萩原 ☎52-1230

小坂 ☎62-3443

下呂 ☎25-2680

金山 ☎32-4500

健康診査のお知らせ

平成30年度より15歳からの「若者健診」が始まります

皆さんは毎年健康診査を受けていますか？以前は市町村が住民健診を行っていましたが、平成20年度に法改正があり、健診は加入している医療保険者が40歳以上を対象に実施することになっていきます（特定健診）。しかし、40歳未満の若い年代でも高血圧や糖尿病などの生活習慣病が年々増

健診名	年齢(平成30年度)	受診方法等	
若者健診	15～18歳になる方	個別にご案内します。(自己負担無料)	
	19歳になる方	希望者はお申し込みください。	
特定健診	20～39歳になる方	国保加入者	5月に受診券と案内を送付します。
		国保加入者以外の方	希望者はお申し込みください。
特定健診	40～74歳の方	国保加入者	5月に受診券と案内を送付します。
		国保加入者以外の方	加入している医療保険者が実施します。
ぎふ・すこやか健診	75歳以上の方 (一部65歳以上の方も含まれます。)	5月に受診券と案内を送付します。	

加しており、予防のためには若いうちからの生活習慣の見直しが大切です。そこで、下呂市では市民の皆様がより健康で年を重ねられるよう、今まで健診を受ける機会がなかった15歳から39歳までの方を対象に「若者健診」を始めます。詳しくは2月に郵送した「下呂市がん検診等申込調査票」をご覧ください。また、希望される方で申し込みがお済みでない方は健康医療課へお問い合わせください。

下呂市国民健康保険加入者の方へ
人間ドックや職場で健診を受けられた場合の健診結果について、国保加入者の健康状況を把握し、特定保健指導に活用させていただきたいため、健診結果の提出をお願いします。また昨年度に引き続き、下呂温泉病院と金山病院で人間ドックを希望される(40歳以上)の方は事前申請で費用の一部助成を行います。健診を受け、生活習慣を見直すことで疾患を

予防でき、年々増大する医療費の抑制にもつながります。

詳しくは下呂市ホームページや受診券に同封してある案内をご覧ください。

若者健診・下呂市特定健診に尿中塩分測定を加えます

下呂市は、脳血管疾患で治療している人の割合が岐阜県21市の中で2番目に多い(平成28年度)状況です。その脳血管疾患の最大の危険因子が「高血圧」です。高血圧になる原因は遺伝や生活習慣と言われていますが、その中でも「塩分摂取」と深く関わっています。

そこで、健診の通常の尿検査に加え、尿中塩分測定を実施します。この検査は朝一番(早朝)の尿を調べることで、前日に摂取した塩分量が推測できるので、ご家庭などでの普段の塩分量摂取の目安がわかります。下呂市では健康づくりの一環として下呂市医師会や下呂ロータリークラブ、下呂市ヘルスマイト、学校や商工会等と協力しながら「減塩」に取り組んでいます。健診を受け、その結果をご自分の健康づくりに役立ててください。

お問い合わせ先

特定健診・すこやか健診・人間ドック補助

市民課 ☎24・2222

若者健診・がん検診等

健康医療課 ☎53・2101

下呂市立休日診療所

下呂市森801-10(下呂市民会館内)

☎24・1200

※事前に電話をしてからお越しください。(予約はできません)

診療科目 内科、小児科

診療日 (急病患者に限りです) 日曜、祝日、年末年始

診療時間 午前9時～午後3時

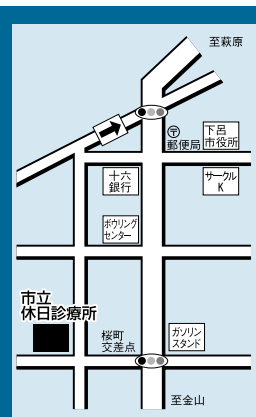
※受診の際は、必ず保険証やお薬手帳(ある場合)をお持ちください。

※急病患者専用のため、平常継続して受けている治療はご遠慮ください。

※事前電話の方の診察を優先にすることがあります。

4・5月の担当医

5月		4月	
27日(日)	黒木尚之(黒木医院)	1日(日)	小林源博(こげやし整形外科)
20日(日)	大林秀成(萩原北醫院)	8日(日)	大塚正議(金森耳鼻咽喉科医院)
13日(日)	藤岡均(藤岡医院)	15日(日)	奥村昇司(おむらじクリニック)
6日(日)	大塚正議(金森耳鼻咽喉科医院)	22日(日)	今井直人(花田医院)
5日(全休)	中田宗彦(中田医院)	29日(全休)	近藤史郎(近藤医院)
4日(全休)	小林源博(こげやし整形外科)	30日(全休)	細江昭比古(市立中原診療所)
3日(全休)	小池利幸(小池医院)	29日(全休)	今井直人(花田医院)



※休日診療所の担当医は、地上デジタル放送ぎふチャン(8ch)のデータ放送でもご覧いただけます。

高山赤十字病院における初診時の選定療養費が改定されます

平成30年4月の診療報酬改定で、保健医療機関相互間の外来機能の分化を推進するため、一般病床400床以上の地域医療支援病院では、「初診に際し、他の医療機関からの紹介状なしに受診する場合」は、選定療養費の受診時定額負担が義務化されました。

この制度に基づき、高山赤十字病院においても平成30年4月1日から初診時選定療養費を次のとおり徴収

することとなりますのでご理解をお願いいたします。（選定療養費の徴収は全ての時間帯が対象となります）

■徴収金額（税別）

改定前：2000円
改定後：内科5000円
歯科3000円

■次の場合は徴収対象外となります

他の医療機関からの紹介状を持参した場合
緊急やむを得ない場合
高山赤十字病院の別の診療科に通

院中の場合

国の公費負担医療制度の受給対象の場合

受診後に入院となった場合

問合先 高山赤十字病院

☎0577・32・1111

全国健康保険協会（協会けんぽ）岐阜支部に加入の皆さまへ

平成30年度保険料率
健康保険料率・介護保険料率が変更となります
平成30年3月分（4月納付分）から

●健康保険料率：9・91%

（0・04%引き下げ）

●介護保険料率：1・57%

（0・08%引き下げ）

となりました。詳しくは全国健康保険協会（協会けんぽ）ホームページにてご確認ください。

みんなで減塩
伸ばそう健康寿命
毎月17日は「減塩の日」

下呂市立金山病院では平成29年、一年間に628人、881回の入院利用がありました。100人が2回から18回入院しています。

地域別では、下呂市70%、白川町20%、七宗町4%、関市、和良町、東白川村、その他となっています。

70歳以上は52%、80歳以上34%。15歳以下は18%です。性別は、全体では男性49%、女性51%ですが、70歳以上では男性45%、女性55%となっています。

入院の原因となった病気は、多い順から胃腸炎や胆石症、胃がん、大腸がんなどの消化器関連33%、肺炎、気管支炎などの呼吸器系18%、乳がんなどの皮膚軟部組織12%、筋、骨、関節などの整形外科関係11%、その他

神経系、循環器系、内分泌代謝系などが続きます。複数の病名による入院、入院中にほかの病気が発生した患者さんもありますが、分類は主に治療を行った原因疾患によるものです。

院内での死亡例は5・5%49人で、17人は心肺停止の状態で運ばれてきた患者さんです。13人が末期がんでした。その他肺炎、心臓病、老衰などです。

そのような中で悪性腫瘍に関連する入院は21%でした。胃がん、大腸がん、乳がんなどの手術、その前後の抗がん剤治療や術後の合併症、がんの進行による様々な症状で入院治療を余儀なくされた方々が含まれます。金山病院では胃がん、大腸がん、乳がんなど手術のほとんどは当院で行っていますが、

金山病院の役割

危険な合併症を抱える患者や、肺がんなど専門の治療が必要な場合は大学病院などと連携する病院に紹介しています。そのような患者さんや、他病院で、手術を行った後、当院に紹介されてきた患者さんの術後療法なども行っています。

日本では今後二人に一人ががんになるとされ、がんの治療は地域の維持をも左右する大変身近な問題となっています。金山病院でも、多数回にわたる入院理由のほとんどはがんに関係したものです。がんの治療においては地域で生活しながらも、療養の経過中には様々な合併症や、抗がん剤治療、その副作用など、緊急に対応が必要なものもあり、住んでいる所の近くで入院対応できる病院が必要です。

近年、地方病院の医師不足が問題と

なっています。医師不足で手術が行えなくなった病院では、勤務を望む医師の確保が困難です。医師が不足すれば病院が成り立たなくなる。医師不足の悪循環です。がんの治療、救急医療共に、手術のできる病院があつてこそできることです。また救急医療で外傷の管理に携わる医師は、がんの手術を行う技量が要求されています。さらに、医療の面で地域の維持を支えるためには時間的に通院可能な病院の配置が必要です。金山病院はこのような状況から、がんの治療、救急医療を行うために手術のできる病院として地域に貢献すべく努力しています。今後とも、地域の皆様のご支援をよろしくお願いたします。

下呂市立金山病院 顧問 古田智彦

from doctor
ドクター

フロム・ドクター